



大阪大学大学院薬学研究科／薬学部

Graduate School/School of Pharmaceutical Sciences, Osaka University

創薬サイエンス研究支援拠点

Center for Supporting Drug Discovery and Life Science Research,
Graduate School of Pharmaceutical Sciences, Osaka University

大阪大学 公式マスコット
「ワニ博士」薬学部の顔



令和6年度 第2回 研究支援セミナー

DNAマイクロアレイ解析入門

2024年9月12日（木）13：30～14：30



テクニカルセミナー

Thermo Fisher Scientific
GeneChip Scanner System

本セミナーでは『原理』から『アプリケーション』、そして『最新の研究での利用事例』を含めてマイクロアレイの活用方法をご紹介します。
NGS(次世代シーケンサ)が主流となりつつある今こそ、マイクロアレイも併用して研究・実験の幅を広げてみませんか？

【こんな方におすすめ】

- ・マイクロアレイの原理を知りたい。
- ・NGSとの違いや使い分け、併用方法を知りたい。
- ・"今"どんな研究、どんな人が活用しているのか知りたい。

事前申込
必要

開催方法：ZoomWebinarsを利用したオンラインセミナー

事前に参加申込が必要です。下記サイトからお申し込みください。

https://zoom.us/webinar/register/WN_XhQ7jblcQri0uvLzu2VltA

※詳しい内容は次ページでご確認ください。

創薬サイエンス研究支援拠点ではAMED『生命科学・創薬研究支援基盤事業』の採択を受け優れた研究の成果を創薬研究等の実用化につなげることを目的として研究支援を行っています
http://www.phs.osaka-u.ac.jp/souyaku_kyoten/



国立研究開発法人 日本医療研究開発機構
Japan Agency for Medical Research and Development



創薬等先端技術支援基盤プラットフォーム
Basis for Supporting Innovative Drug Discovery and Life Science Research



もっと身近に！ 網羅的遺伝子発現解析セミナー

ThermoFisher
SCIENTIFIC



【実施日】2024年9月12日(木)

【時間】13:30～14:30(60分)

【開催形式】Zoom Webinar Meeting

【演者】サーモフィッシャーサイエンティフィックテクニカルサポート
海老原 健人

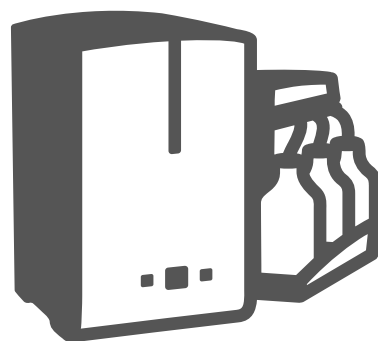
【セミナー内容】

マイクロアレイはNGSと比較し微量サンプルや分解程度の高いRNAにもコストリーズナブルな解析を実現します。また、長年の研究での利用実績からデータ解析手法が確立、ユーザービリティが高いソフトウェアで簡単に解析ができるようになりました。

既知の遺伝子の網羅的な解析にはマイクロアレイを使用してみませんか？

本セミナーのトピック

- ・マイクロアレイを用いた遺伝子発現解析について
- ・NGSとの違いや使い分け
- ・マイクロアレイ解析のポイント
- ・無償解析ソフトウェア
Transcriptome Analysis Console(TAC)
- ・最新の研究でのマイクロアレイ活用事例紹介



本セミナーではマイクロアレイの基礎的な内容から最新の研究での活用事例も含めて幅広くご紹介します。

これから本格的に研究を始められる方、網羅的な遺伝子発現解析にご興味がある方は是非ご参加ください。

[マイクロアレイ解析ソリューション | Thermo Fisher Scientific - JP](#)

<企業問い合わせ窓口>

サーモフィッシャーサイエンティフィック
ライフテクノロジーズジャパン株式会社
テクニカルサポート

e-mail: jptech@thermofisher.com